

参議院千葉県選出議員選挙公報

千葉県選挙管理委員会

暮らしと平和を守る政治に転換を



暮らしと平和を守る政治に転換を
白石ちよ

就職氷河期世代の私は、非正規でダブルワーク…休みなく働いても生活は苦しいまま。理不尽な男女差別、社会の矛盾を痛感してきました。いま物価が高騰し、暮らしが大変です。みなさんの声を国政に届け、暮らし・いのち・平和を最優先する政治に変える決意です。



1976年千葉市生まれ。千葉県長南(現、茂原北陵)高校卒。大手スーパー、県立病院勤務。現在、日本共産党県くらし・福祉相談室長。24年総選挙では千葉2区候補として31.9%を得票。千葉市花見川区在住。趣味：映画鑑賞・カラオケ。

「財界中心」「アメリカいなり」のゆがみ正します
比例代表は
日本共産党へ

政治を変える確かなチカラ
◆党をつくって103年。命がけで戦争反対・国民主権を求める。国民の苦難軽減が立党の精神です。
◆企業・団体献金、政党助成金を受け取らないクリーンな政党です。
日本共産党の躍進に期待します
田中 優子(法政大学名誉教授)
浜 矩子(同志社大学名誉教授)
上脇 博之(神戸学院大学教授)
宇都宮健児(弁護士、元日弁連会長)
◆最賃は、今すぐ1500円に
◆削減やめ『暮らせる年金』に
◆企業・団体献金の禁止を
◆ジェンダー平等の社会を
◆教育費の無償化を
◆保険証の復活を
◆原発ゼロ、気候危機打開

消費税を5%に

1世帯平均約12万円の減税に! 「食料品だけ非課税」の2倍の効果。
7割の国民が消費税減税を求めています。5%引き下げに必要な財源は15兆円。法人税は消費税導入前の42%から23.2%に引き下げられ、大企業への減税額は314兆円。この優遇税制を正せば十分に財源はあります。石破首相も「減税効果がなかった」と国会で答弁しています。

『トランプ政権の言いなり』正面から問う

トランプ政権によるイラン攻撃、防衛費増額と関税の押しつけとなど、世界の平和と経済を破壊する暴挙。日本への常軌を逸した大軍拡(GDP比5%、年30兆円)の押しつけは許せません。参院選の大争点の一つです。アメリカいなりでなく対等平等の関係をめざします。

医療・介護を守る

緊急に国費を投入し、医療・介護の崩壊をくい止め、働く人の待遇を改善します。自民や公明、維新が要求している「病床11万削減、は許されません。

不透明な政治を終わらせる。日本の未来を明るくする。

政治の問題、テクノロジーで解決します!

- 1 日本に長期経済成長を
今の政治は短期目線の議論ばかり。日本が今後も豊かであるために、AIなど科学技術を活用し産業のポテンシャルを活かした経済成長を実現。
- 2 政治を圧倒的に透明に
不透明な政治資金、密室で決まる政治。そんな政治はもう終わらせます。デジタル技術で、政治をもっとオープンで透明に。
- 3 子・孫世代に先送りしない
その場しのぎの財政、逼迫する医療福祉現場、不公平な制度。テクノロジーを活用した効率化と最適化で、将来世代が困らない制度設計に。

Webエンジニア 34歳
2012年株式会社ドワンゴ入社。エンジニア組織にて動画配信サービスの開発に従事。後に株式会社ディー・エヌ・エーなどを経て、現在は投資会社でスタートアップの起業支援に携わる。

経済政策 新産業・科学技術立国で所得を倍増
●国内産業の国際競争力UP
●AI、自動運転など科学技術推進
●現役世代の負担減・手取り増

子育て政策 世界一の子育て先進国へ子・孫世代に全力投資
●子育て減税で多子世帯支援
●デジタル母子パスポート導入
●個性に応じたオーダーメイド教育

政治改革 政治とカネ問題を終わらせる
●政治資金の流れを完全透明化
●政治活動を抜本的に公開
●ブラックボックス立法の撲滅

行政運営 待たせない書かせない行政サービスへ
●行政手続きはスマホで完結
●確定申告の自動化
●ネット投票の解禁

社会保障 不公平をなくし安心な社会保障へ
●医療現場の効率化支援
●公平な医療アクセスの担保
●社会保険料の軽減

チームみらい 未来のために働く日本一若い新党です

党首・AIエンジニア 安野たかひろ
34歳 東大工学部卒
AIスタートアップを2社創業した後、国などデジタル行政の委員やアドバイザーを歴任。2024年、都知事選に出馬し15万票以上を獲得。

候補者平均年齢 35歳
メンバーは第一線で働く民間出身
チームには多数のAI技術者
政治的しがらみゼロ
政治資金パーティゼロ
企業団体献金ゼロ

比例は「みらい」

あらゆる政治活動をリアルタイムに公開中!
政策AIが電話で質問受付中!
050-1720-9295 #みらいを
#選ぼう



小林しゅうへい 34歳

石塚さだみち 6つの基本政策



公認 維新の改革で
手取りを増やす
参議院千葉県選挙区

- 1 社会保険料の引き下げ
- 2 食料品の消費税2年間ゼロ
家計で使えるお金を増やす。
- 3 現金でなくポイント付与で最低所得制度導入を実現します。
現金不要なので国債発行不要です。自治体の過度な労力負担が生じません。
- 4 企業団体献金全面禁止
- 5 幼児教育から大学までの教育費無償化、給食費無償化
- 6 0歳児からの投票権付与

石塚さだみち プロフィール

- 昭和42年4月20日生まれ
- 野田市立宮崎小学校卒、立教中学校卒、立教高等学校卒、立教大学法学部卒
- 野村不動産株式会社入社
- 石塚司法書士事務所開設(千葉司法書士会柏支部)
- 柏中央ロータリークラブ会計監査
- 日本司法書士政治連盟副幹事長
- 野田商工会議所青年部副会長
- 野田商工会議所庶務部長
- 衆議院議員元秘書を経て、元維新の党 千葉県総支部代表代行
- 現在、日本維新の会 参議院千葉県選挙区第1支部長



日本維新の会
石塚さだみち

2枚目の投票用紙には
石井めぐみ とお書き
ください!!!

参議院千葉県選出議員選挙公報

千葉県選挙管理委員会

日本の家庭を守る会

当会は、政治資金規正法に基づき、千葉県選挙管理委員会に届出済の政治団体です。

<https://nihonkatei.jp>

詳しい活動内容はこちらから>>>



違憲を正す。



小笠原裕

おがさわら ひろし

違憲を正す3つのポイント

- 1 家庭連合への解散命令は憲法違反！
- 2 家庭連合信者への拉致監禁・強制棄教は犯罪！
- 3 家庭連合との関係断絶宣言は民主政治の否定！

家庭を守る6つの施策

- 1 憲法を改正し、家庭保護条項を追加
- 2 家庭教育支援基本法の制定
- 3 純潔主義の推進
- 4 行き過ぎたLGBT施策の中道化
- 5 日本の伝統文化の強化
- 6 信教の自由の保護

本会が目指すもの

本会は、日本が家庭と地域文化を育み、国力を強くし、世界に貢献して尊敬される国家となるよう、国民の力を結集します。

プロフィール

1988年 東京大学経済学部卒業
総合商社に入社、国内・海外にて勤務
2020年 経営コンサルタントとして独立開業
現在 千葉県在住
家庭や地域、信教の自由のための様々な活動に取り組む中

立憲民主党 あなたを守り抜く、8つの政策

- 1 (物価高・経済産業・賃上げ・雇用) 物価高から、あなたを守り抜く
- 2 (就職氷河期・現役世代・シングル世帯) 就職氷河期・現役世代、シングル世帯に安心を
- 3 (農林水産・環境・エネルギー・地域・災害) 農山漁村・生活インフラを守って、地方を豊かに
- 4 (社会保障・年金・医療・介護) 年金の底上げ 医療・介護体制を万全にする
- 5 (教育・子ども・子育て) チルドレン・ファースト 子育てしやすい環境をつくる
- 6 (ジェンダー平等・共生社会・人権) ジェンダー平等、人権擁護、犯罪被害者支援の推進を
- 7 (外交・安保・経済安全保障) 自由貿易をリードする 日本の平和を守る
- 8 (政治改革・行政改革) 政治の信頼を取り戻す 若者の政治参加を

連合千葉 推薦

長浜ひろゆき プロフィール

●1958年 10月20日東京下町生まれ。千葉県浦安市在住。 ●芝学園中学・高等学校卒、早稲田大学政治経済学部卒 ●松下政経塾2期生。海外勤務(香港、シンガポール)、浦安鉄鋼団地でのサラリーマン生活を経て政治の道を目指す。
●1992年 細川護国(元内閣総理大臣) 参議院議員公設第一秘書
●1993年 衆議院選挙初当選(衆議院4期) ●2007年 参議院選挙初当選(参議院3期)
●2009年 厚生労働副大臣 ●2011年 内閣官房副長官
●2012年 環境大臣
その後、国家基本政策委員長、国土交通委員長、環境委員長



長浜ひろゆきの政策

詳しくは、ホームページをご覧ください。

「ガラス張りの政治」の実現 ~信頼される政治への道~

『ガラス張りの政治』とは、すべての情報を国民に開かれた状態にし、政治の透明性を徹底的に高めることを意味します。

現代社会では、政治に対する不信感が根強く存在します。説明責任を十分に果たさず、情報が隠蔽される政治に対し、私は断固たる姿勢で挑みます。

これまで、行政文書の改ざんや不透明な文書管理が、近年起きた隠蔽問題やその他の疑念を生む要因となってきました。私は、情報公開法や公文書管理法の立法趣旨に鑑み、国民の知る権利を保障することが主権在民及び基本的人権の尊重そのものだとして認識しています。政治・行政の透明性と説明責任の確立を目指します。

ガラス張りの政治!



長浜ひろゆき

立憲民主党公認

参議院副議長 元環境大臣

「丸い・緑の地球」を守る ~地球環境問題への対応~

私が国会議員に初当選した前年、1992年にブラジルのリオデジャネイロで地球サミット(環境と開発に関する国際会議)が開催されました。人類共通の課題である地球環境の保全と持続可能な開発を実現させようとして、国連に加盟しているほぼすべての国が参加しました。

この会議で「気候変動枠組条約」と「生物多様性条約」が産声を上げたのです。その20年後の両条約締結国会議には私も環境大臣として参加し、丸い・緑の地球を守る決意を新たにしました。

“宇宙船地球号”を美しい姿で未来の子どもたちに引き継ぎましょう!

国民民主党 **こくみん**
Democratic Party For the People

元NHK記者 41歳 三児の母 小林さやか の政策



1 子を産み育てたいと思える 経済支援&子育て環境整備

- 年少扶養控除復活、子どもの数に応じた納税負担軽減(N分N乗方式導入)。
- 奨学金返済免除拡充、住宅ローン減税拡充で、教育費・住宅費負担の緩和。
- 保育士の配置基準改善&処遇改善。給特法の見直し。ゆとりある現場へ。
- 男性育休取得時の100%給与保障、転勤対策。
- 子ども・若者の自殺・虐待対策。

2 適正な医療・介護サービスの確保

- 介護職、看護職の給与倍増。
- 特に在宅介護職の確保強化。介護離職ゼロへ。
- 医療DX推進で保険医療を効率化。質の高い医療を提供。
- 地域の医療・介護の連携を強化し、過不足ない医療提供体制を構築。
- 保険給付範囲の見直しで 保険医療財政の適正化。
- 本人・家族が望まない終末期医療の見直し。

3 住み続けたい元気な千葉県へ

- 成田空港を中心とした国際物流拠点、先端産業拠点の創出。
- 圏央道早期開通、北千葉道路の延伸、アクアラインの片側3車線化の推進などで、渋滞問題を改善。
- 産業用地の開発でスタートアップ企業を戦略的に誘致。
- 半島性を克服する災害に強い千葉県の確立。
- 老朽化する公共インフラの計画的な維持管理で 安心安全なまちづくり。



小林さやか

国民民主党公認

41歳

国民民主党の政策4本柱

- 1 給料・年金が上がる 経済を実現
- 2 自分の国は自分で守る
- 3 人づくりこそ、国づくり
- 4 正直な政治を つらめく



小林さやか プロフィール

1983年 9月 千葉県市川市で生まれる
1990年 3月 須和田幼稚園(市川市)卒園
1996年 3月 真間小学校(市川市)卒業
1999年 3月 桜蔭中学校 卒業
2002年 3月 桜蔭高等学校 卒業
2007年 3月 東京大学法学部 卒業
2007年 4月~ 日本放送協会(NHK)入社 地方局・社会部記者などを歴任
日本放送協会(NHK) 退社
2025年 2月 国民民主党千葉県総支部連合会 副代表就任

日本人ファースト参政党



なかやめぐみ
 参政党公認

“3つの柱と9の政策”

これ以上、**日本**を壊すな!

詳しい参政党の政策はこちら▶



1 日本人を豊かにする の柱 ~経済・産業・移民~

- “集めて配る”より、まず減税**
 国民負担率を上限35%に抑え、減税と社会保険料削減で給料の2/3は手取りで残す。
- “勝つ産業”で日本再興**
 人工知能・製造業(自動車など)・サブカルチャーを重点政策「三本の矢」として支援する。
- 行き過ぎた外国人受け入れに反対**
 日本は日本人で支える国に。移民の課題は「外国人総合政策庁」で一括して取り組む。

2 日本人を守り抜く の柱 ~食と健康・一次産業~

- 米の確保と食の安全**
 食料自給率100%、食品表示法の改善、オーガニック給食を推進する。
- GoToトラベルで医療費削減**
 健康で医療費削減に協力した高齢者には国内旅行券を配布し外国人に依存しない観光業に再構築する。
- 金儲け医療・WHOパンデミック条約に反対**
 医薬品業界や各国の利権が絡むWHO主導の新型感染症対策を見直す。

3 日本人を育む の柱 ~教育・人づくり~

- 偏差値重視の管理教育を廃止**
 偏差値重視の管理教育から“愛と勇気を育む”人格形成教育に変える。
- 子供一人につき月10万円**
 安心して子育てできる経済支援。0~15歳に月10万円の教育給付金を支給する。
- 憲法づくりで政治に哲学を**
 参政党の憲法草案はこちら▶
 護憲でも改憲でもなく、ゼロから憲法を創ることで国民の意識改革を促す。



比例も参政党へ

なかやめぐみ
 プロフィール

1981年生まれ、名古屋市出身、我孫子市在住。ネイル・着付けサロン経営。趣味は剣道(三段)。長男のアトピーをきっかけに医療や食の在り方に関心をもち、政治活動を通じてその重要性を発信中。2024年衆議院選挙では千葉13区から出馬し19,582票を獲得。
 43歳



強い経済! 豊かな未来!

政治改革特別委員長
 元国土交通副大臣
 元八千代市長



豊田俊郎
 自民党公認

- 所得向上に取り組めます**
 国内投資の拡大、生産性の向上に努め大幅な賃金アップをめざします。いわゆる103万円の壁は160万円に改正、さらに手取りを増やす税制改革に努めます。
- こども・子育て支援を応援します**
 こどもが真ん中の社会を実現するため、妊娠・出産・子育てに寄り添い、全てのこどもと子育て世帯をライフステージに応じて切れ目なく支援して参ります。

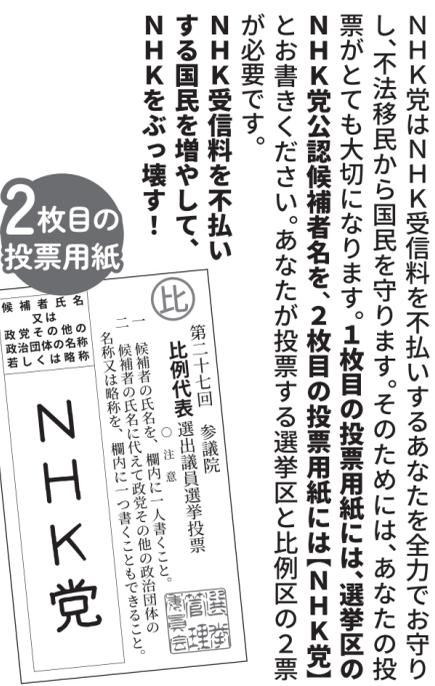
- 災害対策、国土強靱化を図ります**
 地震や近年多発する自然災害に対し、一人でも多くの命と財産を守り抜くため、国土強靱化を力強く進めて参ります。
- 憲法改正を進めます**
 自衛隊の明記、緊急事態対応、合区解消、教育充実など憲法改正を進めます。

- 国・地方成長戦略に取り組めます**
 観光立国の実現、地域公共交通の活性化や農林水産業の成長産業化による活力ある農山漁村の実現など地方創生に取り組めます。また厳しい世界競争の中で日本のデジタル技術推進化を推し進めます。

略歴		
昭和27年 千葉県八千代市生まれ	平成11年 千葉県議会議員(1期)	令和3年 財政金融委員会 委員長
昭和46年 千葉県立印旛高等学校卒業	平成15年 八千代市長(3期)	令和4年 国土交通副大臣
昭和47年 中央工学校卒業	平成25年 参議院議員(2期)	令和5年 自民党副幹事長
昭和49年 土地家屋調査士事務所設立	平成28年 内閣府大臣政務官	令和6年 参議院政治改革に関する特別委員会 委員長

豊田俊郎 選挙事務所
 ■八千代事務所(自由民主党千葉県参議院選挙区第六支部) ■千葉事務所
 〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田310 〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央3-12-9
 Tel.047-480-7777 Fax.047-480-7377 Tel.043-306-4117 Fax.043-306-4118

自民党公認 公明党推薦 比例代表は、自民党もしくは自民党の比例候補者名又は公明党もしくは公明党の比例候補者名をお書きください。



全ての国民はNHK受信料を支払わなくて大丈夫です。
 NHK受信料の支払いは任意であり、国民の義務ではありません。
 NHK党は年金受給者のNHK受信料を無料にします!

生活保護受給者のNHK受信料は無料なのに、年金受給者にはNHK受信料が請求されます。これっておかしくないですか?

移民政策に賛成する党です。外国人への生活保護を廃止! 不法移民は直ちに国外追放!
 日本国民を守るため、NHK党は不法移民に対して断固とした対応をしていきます。移民大国といわれるアメリカでも不法移民を制御できず、あらゆる場所で暴動や略奪が起こり、海兵隊の兵士が派遣されるほど治安が悪化しています。独断的で強権的のイメージもあるトランプ大統領ですが、不法移民の国外追放・強制送還は、自国民を守るための当然の決断なのです。
 日本は出生率が過去最低になる一方、総人口に占める外国人割合が増加しており、このままではアメリカのように制御できなくなる将来もそう遠くありません。未来ある子どもたちのためにも、これ以上日本に外国勢力を増やしてはいけません。暴動や略奪など無い、平和な日本を守るために命をかけて政治改革を進めていきます。



NHK党
 玉元弘次
 たまもと ひろつぐ

NHK党コールセンター お気軽にお電話ください!
03-3696-0750

参議院千葉県選出議員選挙公報

千葉県選挙管理委員会

命がつながる社会へー 中野ともあきの挑戦

妊娠・お産・子育てを、誰もが安心して迎えられる未来のために。

- | | |
|-----------------|--|
| 1. 出産と子育て制度の見直し | 助産所や家庭分娩など、多様なお産の選択肢を保障し、出産の安心と納得を大切に制度設計をめざします。 |
| 2. 周産期ケア基本法の制定 | 妊娠・出産・産後を切れ目なく支えるため、医療・助産・福祉が連携する仕組みを法制度として整えます。 |
| 3. 支援者の待遇と育成支援 | 助産師や訪問看護師など、現場を支える人材の待遇を改善し、地域で育つ支援者の育成体制を築きます。 |
| 4. 生きづらさへの具体的支援 | 孤育てや産後うつ、多胎・障害児家庭など、ひとり一人の命と暮らしに寄り添う支援制度を広げます。 |
| 5. 命を育む社会の指標化 | 出生数ではなく「安心して命を迎えられるか」を社会の指標に。命をつなぐ仕組みを地域からつくりま。 |

政治を志す理由

2026年から始まる「出産の保険適用」は、命をめぐる制度が大きく変わる歴史的な転換点です。しかし医療偏重の制度設計のままでは、家庭的で自然なお産や、地域の支え合いが失われ、母子の孤立や医療依存が深まるおそれがあります。私はこれまで、妊娠・お産・子育ての現場で、多くの家族と向き合い、助産師や医療者と連携してきました。その中で痛感してきたのは、「制度中心」ではなく、「命と暮らしの現場」から社会を見直す必要があるということです。政治は争いではなく、命を育む文化の土台。誰もが安心して命を迎えられる社会をめざし、私は政治に挑みます。



無所属連合
なかの
中野ともあき

中野ともあき (48)

千葉県松戸市在住・5児の父

理学療法士/妊活・子ども整体サロン花葉代表
一般社団法人日本妊活協会代表理事
妊活・周産期・子育ての現場で10年以上活動。
命と暮らしを支える仕組みを全国へ。



中野ともあき公式
SNSアカウント



政界の業務効率化が必要不可欠!!

政治とカネ

政治を生活の糧としている政治家は選挙で当選しなければ生活ができません。選挙で当選するか否かは、不確実な要素を多く含んでいるため、政治活動を生活の糧としている政治家は、非常に不安とします。政治家でなくとも生活していける糧が政治活動とは別にあることは、政治とカネの問題に縁遠い政治家になるための不可欠の要素とします。

納税者意識(国民・市民感覚)

日本経済は資本主義を採用しています。多くの国民・市民は、社会にとって経済的価値あるサービスを提供して対価を得ることを生活の糧としています。社会が経済的価値を感じなければ生活の糧を得ることができないため、非常に厳しい環境です。これに対して、多くの政治家の生活の糧は、税金です。税金は政治家が社会的価値を提供しているか否かにかかわらず、安定的・継続的に政治家へ支給されます。多くの国民・市民の土俵である資本主義を忘れないことは、国民感覚・市民感覚を持った政治家に不可欠の要素とします。

少子高齢化・労働者人口の減少

少子高齢化に伴う労働者人口の減少は、すぐに解決できる問題ではないと思っています。そうであるとなれば、今後の日本ですます必要となることは、1人1人の能力を大切に、1人1人の能力を有効に活用していくことにあるのではないのでしょうか。政治家になることで、社会から必要とされているサービスの提供を辞めることは、貴重な労働力を有効に活用できていないこととなります。労働者としての役割と政治家としての役割を両立させることのできる政治家が、今後の日本にとっては必要なのではないかと考えています。

弁護士 兼 政治家の
大すきゆうや から皆様へ
3つのお約束

01
政党・派閥・推薦…
すべてお断りします!!

02
寄付・献金…
すべてお断りします!!

03
透明性・明確性ある
発信を続けます!!

あらゆる世代の人々へ簡単に情報を届けたい…だから!
全ての政策はホームページで発信します!
千葉がダイスキ 大すきゆうや で検索

大すきゆうや プロフィール 36歳 3児の父

市原マリア・インマクラダ幼稚園	千葉大学専門法務研究科
市原市立 辰巳台西小学校	司法試験合格
市原市立 辰巳台中学校	都内法律事務所勤務(柏支店も担当)
志学館高等部(野球部)	千葉志法律事務所設立(代表弁護士)
早稲田大学法学部	現在に至る(千葉市美浜区在住)

世代交代!!政界に新しい風を!!

私は政治家でなければメシが食えない人間を政治家として信用していません。生きるために生活の糧(かて)は必須です。政治家としての活動が生活の糧となれば、その政治家の活動は、国民・市民という他人のための活動よりも、自分のための活動にならざるを得ないように思います。政治家でなくとも生きていける…真に国民生活・市民生活に向き合える政治には、政治活動も効率的・効果的に、兼業政治家の存在が必要なのではないでしょうか。



無所属
おお
大すきゆうや
弁護士
36歳

公明党推薦

比例代表では「自民党・公明党比例候補者名」か「自民党」もしくは「公明党」とお書きください。

石井準一
公式LINE

最新情報や活動情報をお届けします。ぜひ登録ください。

石井準一
公式サイト

石井準一選挙事務所
043-307-2111

1. 命を繋ぐ医療

医療機関の機能分化・連携を進め、良質かつ適切な医療体制を整える **7,908億円**
※令和5年度補正予算

- 住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられる地域包括ケアシステムを構築
- 救命医療の整備・拡充、小児医療支援など、どこにいても質の高い医療が受けられるシステムを構築

2. 誰もが学べる教育

令和7年度から大学等の授業料・入学金を無償化へ

3. 安心できる子育て・介護

- 児童手当の支援拡大 18歳(高校生)まで延長
※令和6年10月から所得制限を撤廃
- 育児・介護休業法の改正 次世代育成支援対策推進法の改正
(令和7年4月1日より) (令和7年5月)
- 子どもたちの未来を共に考える
 - 全ての子どもや若者が成長・活躍できる社会の実現に向け、育成・支援
 - 全ての学びたい生徒が安心して教育を受けられるよう経済支援などを通じて環境を整備

参議院自由民主党国会対策委員長

21世紀は千葉の時代

歴代内閣総理大臣よりお墨付きの「忍耐力」「調整力」「交渉力」

5. 経済再生・地方再生

- 産業構造改革
 - AI・IoT など先端技術の研究開発を推進
 - 「新しい地方経済・生活環境創出交付金」を創設し、地域発イノベーションを後押し
- 第一次産業の安定化
 - 食料安全保障を強化するため、生産資材の国内サプライチェーンを強靱化
 - スマート農業を推進し、生産性向上と後継者不足の解消
- 地方創生
 - 交通インフラを整備し、「交通空白」の解消
 - 地域の基幹産業や中小企業の支援体制を確立し雇用と定住を促進

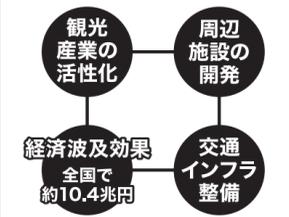
4. 有事に強い災害対策

緊急時の受け入れ態勢強化のため千葉県総合救急災害医療センターを開院

未来をつくる
千葉からつくる

成田エアポートシティ構想

- 観光産業の活性化、スポーツツーリズムの推進
- 国際物流拠点としての機能強化と企業誘致
- 周辺地域の生活インフラ整備と魅力的なまちづくり
- 空港と首都圏道路を繋ぐインフラを整備



自由民主党公認
じゅんいち
石井準一

参議院千葉県選出議員選挙公報

千葉県選挙管理委員会

経済を、食を、医療を、暮らしを

普通の国「日本」へ元に戻す



日本誠真会公認
橋本直久

- ① 消費税0%！働けば暮らせる国へ。
- ② 4毒抜きを取り入れた、命と国を守る農政。
- ③ 病気を減らして医療費削減。窓口負担0。
- ④ 外国人問題にメス。安心・安全の国へ。

改革ではない
戻すのじゃ

合なら
まだ間に合う



日本の病を治す！比例代表も日本誠真会へ！

● 日本人の日本人による日本人のための政治



改革党HP

日本改革党



日本改革党 公認
江田よしまさ

- 男系皇統
- 九条削除
- 移民反対
- 別姓反対
- 同性婚反対
- 竹島奪還
- 拉致被害者
- 北方領土
- 消費減税

昨年、日本人は89万人減少し、在日外国人は33万人増加しました。この異常事態は政府与党が長年「日本人のための政治」を行なってこなかった悪しき結果です。このままでは日本人の日本ではなくなってしまいます。



日本国民党 推薦
日本保守党 推薦

比例は改革党へ

いかくとう

全国比例候補
党代表くつざわ亮治

参議院議員選挙

投票日

7月20日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

※一部地域を除く

《投票方法》

千葉県選挙区については、候補者名を書いて投票します。

期日前投票・不在者投票は、7月19日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

参議院千葉県選出議員選挙公報

千葉県選挙管理委員会

政策 1 温暖化対策として 緑の多い環境作り

●温暖化対策としての緑化推進

近年の気候変動により、街路樹や植え込みの一部では枯れが目立つようになってきました。これに対しては、定期的な水やりによる維持管理が必要です。また、特に住宅地では緑が少なく、夏の暑さがより厳しく感じられます。そこで、かつて多く見られた生垣の再導入を促すため、生垣づくりに対する補助金制度を新たに設けます。つる性植物なども活用でき、住宅まわりに日陰をつくることで涼しさを確保できるほか、強風の緩和にも効果的です。暮らしの中に緑を増やすことは、温暖化対策として有効であると同時に、地域の景観や快適性の向上にもつながります。



政策 2 減反政策の見直し

●減反政策の見直しについて

現在、国内ではお米の不足が深刻な問題となっています。南海トラフ地震の前兆とも言われる地震をきっかけに物流や需要が不安定となり、米不足が顕在化しました。その後、新米の出荷が始まって、十分に解消されるには至っていません。これは、私たちが「足りるだけのお米」を作っていない現状を表しています。さらに、気候変動（温暖化）による天候不順や高温障害なども、収穫量の減少に拍車をかけています。こうした状況をふまえ、減反政策の見直しを行い、安定的な米の生産体制の構築が急務です。食の安全保障の観点からも、国内で必要な量を確保できる農業政策への転換が求められています。



政策 3 介護現場の 待遇・改善

●介護現場の待遇改善について

介護の仕事は、身体的・精神的に大変な業務でありながら、その負担に見合った給与が得られにくい現状があります。一方で、急速に進む高齢化の波はすぐそこまで迫っています。年を重ねることで、思うように体が動かなくなったり、外出や人との交流が難しくなる方も多くいます。そうした中で、通所介護施設（デイサービス）は、日常の中で人とふれあい、会話を楽しみむ貴重な場です。また、ショートステイは、ご本人にとってもご家族にとっても心と体を休めることができる大切な時間となっています。介護は、人と人との支え合いを形にする尊い仕事です。社会全体で、その価値を正しく評価していく必要があります。



おおつか きょうこ
大塚 京子
無所属

人々が安心して暮らせる社会を作りたい

●プロフィール
1956年10月28日生まれ、68歳
浦安町立南小学校 卒業
江戸川区立松江第四中学校 卒業
國學院高等学校 卒業
不動産賃貸業

●趣味
映画鑑賞
美術館巡り
家庭菜園（夏のみ）

れいわ 新選組
山本 なつみ 比例は れいわ
選挙区は なつみ 比例区



1 消費税廃止 2 今すぐつなぎの現金10万円 3 圧倒的な子育て・教育支援！ 4 保育・介護の環境改善！

生活が苦しい原因は、物価高だけではない。失われた30年を取り戻す、大胆な経済政策が必要。GDP（国内総生産）の55%を占める個人消費を活性化させることが、景気を回復させ、経済成長を促します。そのためにも、消費税は廃止、インボイス制度も廃止します。

さっさと減税。それまでに、今すぐつなぎの現金10万円を一律給付。その後も、悪い物価高騰が収まるまで、季節ごとのインフレ対策給付金を継続。

幼児から大学院生まで、保育・教育は完全無償化。現在の子育て支援には、年齢制限や所得制限など様々な制限があります。これらを取り払い、安心して子育てができ、そして教育を受けられる支援へと切り替えていきます。

全産業平均より月8万円も低い介護士・保育士の月給を10万円賃上げし、雇用の安定化を図り、人手不足を改善します。介護を受けやすくするために、国費を増やして自己負担軽減を進めます。

あなたの納めた 消費税 の約61%は、法人税 減税 の穴うめ！

れいわ新選組公認
山本 なつみ

くわしくはホームページをご覧ください

わたしたちも応援しています！

参議院議員 山本 太郎 (れいわ新選組 代表)

衆議院議員 たがや 亮 (れいわ新選組 副代表)

やまもとなつみ プロフィール

生まれも育ちも市原市。36歳2児の母。

平成元年生まれ、市原市育ち。高校卒業後正社員として働くも、一度退職してからは正社員として雇用してくれる企業はなく、非正規社員として複数の企業で計8年間勤務。その後結婚を経て出産し、現在は1才児と3才児の育児に奮闘中。1人目の産後に育児による睡眠不足、育児不安から産後うつを発症。市にサポートを求めるも十分なサポートはなかった。子どもを産み育てることに不安を抱くことのない日本に変わってほしいと思い、れいわ新選組のメンバーに。

SNSリンク

36歳 2児の母

参議院議員選挙

投票日

7月20日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

※一部地域を除く

《投票方法》

千葉県選挙区については、候補者名を書いて投票します。

期日前投票・不在者投票は、7月19日（土）までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。詳しくは各市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。